

G7レガシー推進事業【栃木県】

個別事業費	6,737 千円
交付金額	2,631 千円

地域の実情と課題

- 男性の非正規労働者の割合24.7%に対し、女性の非正規労働者の割合は53.1%
- 所定外労働時間の全国平均121時間に対し、本県は137時間
- 女性の有業率において、正規雇用労働者の比率が20代前半をピークに低下を続ける「L字カーブ」現象が生じている。
- 県内企業における育児休業制度整備率90.0%に対し、男性の育児休業取得率は28.7%と、女性の活躍やワーク・ライフ・バランスへの理解が進まず、男性が育児休業を取得できる環境となっていないと考えられる。

事業の特徴

- 「日光声明」の課題の1つの女性の経済的自立に向け、企業等において管理職を目指す女性に対する社外メンターの指導による管理職としてのスキルアップや昇進意欲の醸成等を行う。
- 企業等で活躍が期待される女性の能力開発・意識改革の機会を提供する講座を実施し、企業等における女性活躍を推進する。
- 「とちぎ女性活躍応援団」の登録企業・団体が一堂に会する交流会を実施し、当該応援団の活性化による、県全体でのさらなる男女共同参画・女性活躍の推進に係る機運の醸成を図る。

事業の効果

- ・個別事業として実施した女性リーダー育成メンター制度の利用者数20名、キャリアアップ支援講座参加者数31名といずれも目標値を上回り、日光声明の課題である女性の経済的自立及び社会全体の意識変容に向けて、女性管理職の増加及び女性のキャリア形成支援を図ることができた。
- ・輝くとちぎフォーラムにおいてとちぎ女性活躍応援団登録企業だけでなく一般県民を含め広く参加を呼びかけ、女性活躍に取り組む企業の優良事例を周知するなどして県全体における機運醸成に繋げることができた。

目的・目標

- 「G7ジェンダー平等大臣共同声明(日光声明)」の中で取り上げられた課題について、本県の現状を踏まえ取り組むことで、男女共同参画・女性活躍の推進を加速し、「男女共同参画先進県とちぎ」の実現を目指す。
- 【事業目標】
○女性の就業率: 40.0% (R6年度末)【実績: 36.3%】
- 【事業KPI(各事業参加者数)】
○とちぎ女性リーダー育成メンター制度の利用者数: 14名 (R6年度末)【実績: 20名】
○女性のキャリアアップ支援講座の受講者数: 30名 (R6年度末)【実績: 31名】
○輝くとちぎフォーラムの参加者数: 500名 (R6年度末)【実績: 300名】

連携団体

- 【連携体制】
とちぎ女性活躍応援団
- 【構成団体】
登録企業 (R6末: 1,532社)
- 【運営団体】
栃木県経営者協会、栃木県経済同友会、栃木県商工会議所連合会、栃木県商工会連合会、栃木県中小企業団体中央会、日本労働組合総連合会栃木県連合会、栃木県医師会、栃木県看護協会、栃木県社会福祉協議会、栃木県農業協同組合中央会、栃木県農業者懇談会、栃木県林業振興協会、栃木県建設産業団体連合会、栃木県トラック協会、栃木県自治会連合会、栃木県女性団体連絡協議会、大学コンソーシアムとちぎ、足利銀行、栃木銀行、下野新聞社、日本放送協会 宇都宮放送局、栃木労働局、栃木県、栃木県市長会、栃木県町村会、とちぎ男女共同参画財団

今後の課題

個別事業の参加者のアンケート結果を基に、講演・講座に対する希望等を把握し、今後の事業内容の拡充等を検討する。

事業の概要

G7レガシー推進事業

女性のキャリアアップ支援

とちぎの女性リーダー育成
メンター制度

管理職等候補の女性社員等（メンティー）と職場や職域を超え、メンティーの不安解消やキャリアプランの気づきの手助け等を行う、社外の管理職等の女性（メンター）をマッチング

女性のキャリアアップ支援講座

企業等から推薦された管理職への登用が期待されている働く女性を対象に、能力開発や意識改革につながる研修等を開催

輝くとちぎフォーラム

男女共同参画・女性活躍の推進のための県全体でのさらなる機運醸成に向けたフォーラムの開催

【対象】

「とちぎ女性活躍応援団」登録企業や県内の学生、一般県民等

【内容】

- ・男女生き活き企業表彰【事業番号82と連携】
- ・表彰式壇上での表彰企業の取組や成果等についての知事との意見交換
- ・県内中・高生による男女共同参画・女性活躍に係る探究成果の発表
- ・基調講演

One-up! WOMAN 輝くとちぎフォーラム

令和6(2024)年
12月26日 木
13:30~16:30(開場13:00)

参加費 無料

定員 400名(先着順)

会場 栃木県総合文化センター サブホール(宇都宮市本町1-8)

12月13日(金)
※申込方法等については要項をご覧ください。

女性の活躍推進やワーク・ライフ・バランス推進のためのヒントがいっぱいのイベントです!

★表彰式・トークセッション
「男生き活き企業」表彰
女性の活躍推進に貢献する優れた取組を行っている企業を表彰するほか、表彰企業の優れた取組や成果等について知事と表彰企業が意見交換を行います。

★こども達からのメッセージ
「G7 レガシーとちぎ未来会議」成果発表
県内中学生・高校生が男女共同参画・女性活躍について探究した成果について、代表生徒が発表します。

★講演
「新しい組織の作り方
～離職率 28%からの出発～」

講師 サイボウズ株式会社 代表取締役社長 青野 慶久氏

1971年生まれ。愛媛県今治市出身。大阪大学工学部機械システム工学科の卒業生。地下鉄工場のパソコンプログラマーを経て、1997年5月愛媛県松山市でサイボウズを設立。2005年4月代表取締役社長に就任。社内のワーク・ライフ・バランスを推進し、経営で26年あった離職率を大幅に低減するとともに、3児の父として3児の育児休業を取得。また2011年から事業のワーク・ライフ・バランスを重んみ、2023年時点でワーク・ライフ・バランスの取り組みが「IPW(イシュー・ポイント・ワグ)研究賞」に選出され、最優秀賞を受賞。著書に「ちよいず41」(文芸春秋)、「チームの心とだけ」(光文社)、「グレイ・センド」(会社というメンターが、僕たちを不慮に失ってしまうかもしれない「IPW研究賞」)監修に「わがままがチームを導く」(PHP新書)がある。

主催 栃木県・とちぎ女性活躍応援団 後援 とちぎ労働協働宣言実現会議